

活動状況報告書

事業者(氏名)	勝井裕美
所属機関・職名	特定非営利活動法人 シャプラニール=市民による海外協力の会

活動 題 目	ネパールの洪水常襲地域における川との共生を目指した地域づくり事業
--------------	----------------------------------

今 期 の 活 動 内 容 と 成 果	洪水常襲地域である、ネパールの平野部のコシ州モラン郡ウルラバリ市で河川Teli2、Teli3の流域にある洪水リスクが大きい学校のうちの2校（サラスワティ初等学校とサンパクワ中等学校）を対象に学校の防災・気候変動対策計画の策定を行った。さらに、この計画に基づき学校のリスクマップを作成、生徒や地域住民が見られる位置に看板を設置した。また、実際の洪水による緊急事態を想定した訓練を行い、子どもや保護者など総勢85名が緊急時の避難やファーストエイドの対応を確認した。さらに、河川の両岸に洪水防止のために設置された土堤強化を目的に、合計4,787本のレッドネイピアなどの苗木を土堤に植え緑化を進めた。これらの活動により、学校を中心に子ども、地域住民が自分の地域の洪水リスクへの関心を高め理解を進め、またそれぞれの防災力を高めることができ、地域の防災力が強化された。
--	--

ハザードマップ作成ワークショップに参加する子どもたち



植栽により川の土堤強化と緑化を行う地域住民



活動地域	ネパールコシ州モラン郡
主な活動内容	環境保全農業・生業促進

報告年度	1年目	(2024年4月～2025年3月)	
今期助成額	100万円	今期達成度	100%

計画に影響した内容	特になし
今期成果指標	防災・気候変動対策計画2本作成
今期成果指標	4787本の苗木植栽

来期の目標・展開
1年次に地域の子ども、地域住民が関心と理解を高めた地域の河川の具体的な洪水リスクや気候変動の理解の促進と、防災力の定着を目指す。 そのために、1年次に対象とした学校2校で引き続き、学校を中心に防災と気候変動対策ワークショップ、避難訓練を実施する。継続することで、個々人、また学校が事前の洪水への備えを取るようになったり、大雨や洪水時に自分の身を守る行動が取れるようになる。また、洪水や気候変動対策に関するメッセージが入ったカレンダーを地域に配布したり、気候変動と洪水防災をテーマの地域住民による路上劇を開催したり、気候変動と洪水の公共広告のラジオ放送等を行う。これらを通じて、地域住民内に気候変動と洪水の関係性と防災の取り組みの意識啓発を図る。 また、Teli2、Teli3の両岸の土堤の植栽緑化の範囲を地域住民らとともに広げ、土堤強化をし、地域の洪水リスク軽減を図る。□